

様式第9号（第5条関係）

令和 6 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市笠岡2627
協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
協議会長名	会長 梶平一平

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 5 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 151 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 1,844,727 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
2,010,000	1,844,727	165,273

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費の節減及びコロナの感染不安から一部の活動が出来なかったため。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

実施期間		令和 5 年4月1日 から 令和 6 年3月31日 まで	
開催結果	会議の種類	開催結果	
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期: 5 月, 開催形式: 対面	
	その他会議	開催回数: 24 回 会議の種類: 役員会5/28. 8/20. 11/19. 6年3/17 総務部会4/12. 5/5. 10/20. 11/10. 6年3/8. 3/22 暮らし部会6/28. 6年1/19 子育て部会6/28. 9/13. 11/22. 6年1/17 福祉部会6/30. 6年1/26 文化部会7/1. 8/12. 10/14. 11/18. 6年2/3. 3/16	
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
	総務部会活動	成果 コロナ禍も次第に沈静化に向ったので対面での会議を開催することが出来た。 課題 役員会を水曜日から日曜日に日程変更しているが欠席者が目立ち各部会・地区委員会における代理出席者を再確認する必要がある。役員等の資質向上を図るため研修会を予定していたが実施に至らず、しっかりした計画を立てる必要がある。	定期的な会議として、役員会及び総会を開催した。 ・総会 5月28日(日) 10時から開催 ・総会開催後に研修会を行い、消防署職員から「住宅用火災警報器について」講習を受けた。 ・役員会の開催 年間4回5/28. 8/20. 11/19. 6年3/17
	暮らし部会活動	成果 コロナ禍も次第に沈静化に向い、第6回防災学習会を開催することが出来た。参加者のアンケート結果では、防災のことを改めて考える良い機会になった。継続して開いて欲しいなどの感想を頂いた。 課題 地域の防災については、未だ住民の意識が低いと思われ、市危機管理課や自主防災会とも連携して自助・共助を培う必要がある。	第6回防災学習会を開催した。 ・令和6年3月10日(日)13時30分～笠岡中央公民館集会室 まち協役員、自主防災会役員、婦人防火クラブ員、消防団員など約45名が参加した。
	子育て部会活動	成果 コロナ禍も次第に沈静化に向かい計画通りの活動が進められた。見守りプレートを付けた自転車も多く見受けられ地域の協力体制が進んでいる。 課題 子どもふれあい祭りを継続してきたが、参加者が減少していることから、遊びの内容を工夫して参加者を増やす必要がある。出前教室は希望者が少なく再検討を要する。	第10回子どもふれあい祭りを開催した。 ・令和5年11月26日(日)9時30分～笠小体育館・小学生親子約30名参加 自転車前かご「見守りプレート」配布 ・令和6年2月7日(水)新入生説明会50セット配付 夏休み出前教室、ドローンで遊ぼう ・令和5年7月23日(日)井戸会館 親子3組参加
	福祉部会活動	成果 高齢者の健康維持や生きがい発見に繋がる活動が出来た。花を植えて拠点周辺の環境美化に繋がった。 課題 100歳体操やサロン活動は参加メンバーが固定して新しい人が集まらない。地区社協や他の団体と重複する内容が多く、独自性を出せるように活動内容を工夫すること。	・いきいき100歳体操に取り組んだ。(毎週水曜日9:30～) ・クラフトバンド教室を開催(月1回第4金曜日) ・サロン活動実施(社協支部と連携)(毎月1回金曜日) ・事務所周辺の花いっぱい活動(年2回実施)

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
文化部会活動	成果	特に成果というものは無いが、部員の少数・高齢化に伴い活動を見直す機会としてとらえ、歴史冊子を活用した活動について検討を重ねた。	歴史冊子等の発刊も落ち着いたことから「笠岡町の歴史探訪」の活動について協議を進める中で、「ぶらり笠岡の町」のマップ作成に向けて検討を行ったが、具体的な方向性が纏まらず6年度に持ち越した。
	課題	4年度事業で作成した副読本の活用について、小学校と連携を図りながら笠岡町の文化や歴史を伝えて子ども達の郷土愛を育てること。	
広報部会活動	成果	毎月の広報紙を通じて地域の話や防災記事を掲載し、まちづくり協議会の活動内容を住民に周知することが出来た。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まち協かさおか」の発行</li> <li>①発行回数 令和5年4月～6年3月の12回</li> <li>②内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 予算・活動計画報告：1回</li> <li>(2) 活動報告：8回</li> <li>(3) 決算報告：1回</li> <li>(4) 小中学校行事、防災、歴史など</li> </ul> </li> <li>③配布方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>全世帯に配付、また市役所関係部署・幼保小中学校・交番・消防など</li> </ul> </li> <li>④ホームページに掲載している。</li> <li>⑤その他の広報 小学校関係は随時チラシを作成して学校へ依頼した。</li> </ul>
	課題	広報紙の編集体制が会長主体となっており改善できていない。新たな人材を確保して広報部会の再構築をすること。	
地区運営委員会活動	成果	地域住民が協力して、地区内の環境美化を目的に住みよいまちづくりを推進することが出来た。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域活動の活性化</li> <li>①下田頭地区が歩行者道沿いに花を植えて環境美化を図っており花苗代を助成した。</li> <li>※春と秋の2回実施。</li> </ul>
	課題	コロナ禍で餅つき大会は中止しており、地域活動を盛り上げるための方法など具体的な再検討を行うこと。	
行政間連携事業	成果		
	課題		
行政間連携事業	成果		
	課題		

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 5 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 笠岡地区まちづくり協議会

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金(①+②)	(Ⅰ) 2,010,000	(Ⅱ) 1,844,727	165,273	
①市交付金	1,960,000	1,794,727	165,273	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 12 回 交付金の種類： 運営 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間：下記リストから選択してください 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業	0	0	0	
その他収入	0	0	0	
自主財源（加算枠返還分）	0	0	0	
			0	
			0	
計	2,010,000	1,844,727	165,273	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	800,000	799,115	885	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料	240,000	240,000	0	〃
光熱水費	96,000	96,000	0	〃
運営費	471,000	419,447	51,553	
消耗品費	84,000	110,067	△ 26,067	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	30,000	8,237	21,763	〃
印刷製本費		0	0	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費	58,000	64,107	△ 6,107	〃
手数料	2,000	1,500	500	〃
使用料及び賃借料	297,000	235,536	61,464	〃
		0	0	〃
		0	0	〃
活動費	403,000	290,165	112,835	
総務部会活動	51,000	22,348	28,652	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
くらし部会活動	38,000	37,488	512	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
子育て部会活動	90,000	80,198	9,802	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
福祉部会活動	29,000	21,958	7,042	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
文化部会活動	37,000	49,335	△ 12,335	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
広報部会活動	70,000	62,813	7,187	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
地区運営委員会活動	88,000	16,025	71,975	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
0		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
加算枠返還金	0	0	0	自主財源充当
計	2,010,000	1,844,727	165,273	決算額のうち市交付金分 (Ⅱ) 1,844,727

市交付金の返還額

(Ⅰ) - (Ⅱ)

165,273 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

人件費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				800,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	5	19	会長	4月分報酬	28,440	28,440	771,560
2	5	5	19	事務主任	4月分報酬	33,990	62,430	737,570
3	5	6	2	会長	5月分報酬	28,440	90,870	709,130
4	5	6	2	事務主任	5月分報酬	44,290	135,160	664,840
5	5	7	3	会長	6月分報酬	28,440	163,600	636,400
6	5	7	3	事務主任	6月分報酬	40,170	203,770	596,230
7	5	8	2	会長	7月分報酬	28,440	232,210	567,790
8	5	8	2	事務主任	7月分報酬	33,990	266,200	533,800
9	5	9	4	会長	8月分報酬	28,440	294,640	505,360
10	5	9	4	事務主任	8月分報酬	41,715	336,355	463,645
11	5	10	2	会長	9月分報酬	28,440	364,795	435,205
12	5	10	2	事務主任	9月分報酬	37,080	401,875	398,125
13	5	11	1	会長	10月分報酬	28,440	430,315	369,685
14	5	11	1	事務主任	10月分報酬	37,080	467,395	332,605
15	5	12	4	会長	11月分報酬	28,440	495,835	304,165
16	5	12	4	事務主任	11月分報酬	40,170	536,005	263,995
17	6	1	5	会長	12月分報酬	28,440	564,445	235,555
18	6	1	5	事務主任	12月分報酬	37,080	601,525	198,475
19	6	2	2	会長	1月分報酬	28,440	629,965	170,035
20	6	2	2	事務主任	1月分報酬	35,020	664,985	135,015
21	6	3	1	会長	2月分報酬	28,440	693,425	106,575
22	6	3	1	事務主任	2月分報酬	32,445	725,870	74,130
23	6	3	29	会長	3月分報酬	28,440	754,310	45,690
24	6	3	29	事務主任	3月分報酬	44,805	799,115	885
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						799,115		

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

賃借料

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				240,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	6	1	井戸会館	4・5・6月分拠点施設使用料	60,000	60,000	180,000
2	5	6	28	井戸会館	7月分拠点施設使用料	20,000	80,000	160,000
3	5	7	26	井戸会館	8月分拠点施設使用料	20,000	100,000	140,000
4	5	8	30	井戸会館	9月分拠点施設使用料	20,000	120,000	120,000
5	5	9	27	井戸会館	10月分拠点施設使用料	20,000	140,000	100,000
6	5	10	30	井戸会館	11月分拠点施設使用料	20,000	160,000	80,000
7	5	11	27	井戸会館	12月分拠点施設使用料	20,000	180,000	60,000
8	5	12	22	井戸会館	1月分拠点施設使用料	20,000	200,000	40,000
9	6	1	19	井戸会館	2月分拠点施設使用料	20,000	220,000	20,000
10	6	3	1	井戸会館	3月分拠点施設使用料	20,000	240,000	0
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						240,000		

# 出 納 簿

交付金区分	運営交付金
活動名	運営費
費目	光熱水費
No.	1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				96,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	6	1	井戸会館	4・5・6月分電気・水道料	24,000	24,000	72,000
2	5	6	28	井戸会館	7月分電気・水道料	8,000	32,000	64,000
3	5	7	26	井戸会館	8月分電気・水道料	8,000	40,000	56,000
4	5	8	30	井戸会館	9月分電気・水道料	8,000	48,000	48,000
5	5	9	27	井戸会館	10月分電気・水道料	8,000	56,000	40,000
6	5	10	30	井戸会館	11月分電気・水道料	8,000	64,000	32,000
7	5	11	27	井戸会館	12月分電気・水道料	8,000	72,000	24,000
8	5	12	22	井戸会館	1月分電気・水道料	8,000	80,000	16,000
9	6	1	19	井戸会館	2月分電気・水道料	8,000	88,000	8,000
10	6	3	1	井戸会館	3月分電気・水道料	8,000	96,000	0
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						96,000		

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

需用費

消耗品費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				84,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	5	11	ユーホー	ラベルシール2セット	2,414	2,414	81,586
2	5	6	2	三宅勝実商店	布粘着テープ	660	3,074	80,926
3	5	6	29	三宅勝実商店	A3コピー用紙代	4,290	7,364	76,636
4	5	7	6	エディオン	プリンターインク代	5,771	13,135	70,865
5	5	9	8	三宅勝実商店	A3コピー用紙代	4,455	17,590	66,410
6	5	10	31	ユーホー	カラーラック・インクカートリッジ	7,213	24,803	59,197
7	5	12	22	三宅勝実商店	A4コピー用紙代	4,317	29,120	54,880
8	6	1	19	吉見紙文具店	上質紙A3 100枚	1,320	30,440	53,560
9	6	1	26	オンリーワン	紙コップ 10組	1,089	31,529	52,471
10	6	1	27	ユーホー	クラフト封筒・ネームランドテープ代	9,114	40,643	43,357
11	6	2	16	ユーホー	チェーンスタンド 4個	5,192	45,835	38,165
12	6	2	27	ユーホー	インクカートリッジ・接着剤・ラベル用紙	10,837	56,672	27,328
13	6	3	11	ユーホー	ボールペン・ゼムクリップ・ロータリーカッター他	9,263	65,935	18,065
14	6	3	15	(株)ゼンリン	笠岡市ゼンリン住宅地図	26,400	92,335	-8,335
15	6	3	19	ユーホー	ワゴン・ワイヤーシェルフ代	17,732	110,067	-26,067
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						110,067		

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

需用費

食糧費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				30,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	7	24	オンリーワン	お茶代 600ml×48本	5,028	5,028	24,972
2	5	10	31	ユーホー	お茶代 600ml×24本	1,751	6,779	23,221
3	6	3	23	ザ・ビッグ	インスタントお茶代	1,458	8,237	21,763
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						8,237		

# 出 納 簿

交付金区分

運営交付金

活動名

運営費

費目

役務費

通信運搬費

No.

1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				58,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	4	10	笠岡放送	2月分電話代	1,948	1,948	56,052
2	5	5	1	郵便局	葉書代 63円×100枚	6,300	8,248	49,752
3	5	5	9	郵便局	切手代 84円×51枚	4,284	12,532	45,468
4	5	5	10	笠岡放送	3月分電話代	1,912	14,444	43,556
5	5	5	15	郵便局	郵送料 210円×4通	840	15,284	42,716
6	5	6	5	郵便局	総会資料郵送料 250円×29通	7,250	22,534	35,466
7	5	6	12	笠岡放送	4月分電話代	1,889	24,423	33,577
8	5	6	23	郵便局	切手代 63円×50枚	3,150	27,573	30,427
9	5	7	10	笠岡放送	5月分電話代	1,889	29,462	28,538
10	5	8	10	笠岡放送	6月分電話代	1,872	31,334	26,666
11	5	9	11	笠岡放送	7月分電話代	1,953	33,287	24,713
12	5	10	10	笠岡放送	8月分電話代	1,944	35,231	22,769
13	5	11	10	郵便局	切手代 84円×50枚 63円×50枚	7,350	42,581	15,419
14	5	11	10	笠岡放送	9月分電話代	1,872	44,453	13,547
15	5	12	11	笠岡放送	10月分電話代	1,880	46,333	11,667
16	6	1	10	笠岡放送	11月分電話代	1,888	48,221	9,779
17	6	2	13	笠岡放送	12月分電話代	1,889	50,110	7,890
18	6	2	14	郵便局	切手代 84円×37枚	3,108	53,218	4,782
19	6	3	11	郵便局	切手代 120円×12枚	1,440	54,658	3,342
20	6	3	15	郵便局	切手代 84円×80枚	6,720	61,378	-3,378
21	6	3	11	笠岡放送	1月分電話代	1,889	63,267	-5,267
22	6	3	19	郵便局	切手代 210円×4枚	840	64,107	-6,107
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						64,107		

# 出 納 簿

交付金区分	運営交付金		
活動名	運営費		
費目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">役務費</td> <td style="width: 50%; text-align: center;">手数料</td> </tr> </table>	役務費	手数料
役務費	手数料		
No.	1		

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				2,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	5	11	市民活動支援センター	登録団体年会費	1,500	1,500	500
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No.1 小 計						1,500		

# 出 納 簿

交付金区分	運営交付金
活動名	運営費
費目	使用料及び賃借料
No.	1

予 算 額				
年	月	日	流用額	予算現額
				297,000

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計	予算残
1	5	5	27	吉見紙文具店	4月分コピー使用料	11,220	11,220	285,780
2	5	8	7	吉見紙文具店	6・7月分コピー使用料	22,440	33,660	263,340
3	5	9	8	吉見紙文具店	8月分コピー使用料	11,220	44,880	252,120
4	5	10	4	吉見紙文具店	9月分コピー使用料	11,220	56,100	240,900
5	5	11	10	吉見紙文具店	10月分コピー使用料	11,220	67,320	229,680
6	5	12	4	吉見紙文具店	11月分コピー使用料	11,220	78,540	218,460
7	6	1	19	吉見紙文具店	12月分コピー使用料	11,220	89,760	207,240
8	6	2	2	吉見紙文具店	1月分コピー使用料	12,809	102,569	194,431
9	6	3	4	吉見紙文具店	2月分コピー使用料	25,781	128,350	168,650
10	6	3	11	笠岡放送	インターネット使用料1年分	46,200	174,550	122,450
11	6	3	29	井戸会館	集会室、多目的室等使用料	49,500	224,050	72,950
12	6	3	29	吉見紙文具店	3月分コピー使用料	11,486	235,536	61,464
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
No. 1 小 計						235,536		





























## 自己評価シート

( 令和 5 年度 )

No. 1

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	総務部会活動

活動目的	笠岡地区まちづくり計画に基づいて、各事業の進捗状況を確認しながら地域の活性化を図る。
活動内容	定期的な会議として、役員会及び総会を開催した。 ・総会5月28日(日)10時から開催 総会後に研修会を行い、消防署職員から「住宅用火災警報器について」講習を受けた。 ・役員会の開催 年間4回 5/28.8/20.11/19.6年3/17

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> コロナ禍も次第に沈静化に向ったので対面での会議を開催することが出来た。	<b>現状と課題</b> 役員会を水曜日から日曜日に日程変更しているが欠席者が目立ち各部会・地区委員会における代理出席者を再確認する必要がある。役員等の資質向上を図るため研修会を予定していたが実施に至らず、しっかりした計画を立てる必要がある。
<b>今後の活動の方向性・改善策</b> 笠岡地区まちづくり計画に基づいて各事業を進めているが、次第に活動が鈍っているため地域課題を再検証して効果的な活動を目指す。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 2

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	くらし部会活動

活動目的	自主防災会及び消防団等と連携して防災について学習し、自助・共助の力を培う。 地域住民が座談会に参加することによって防災意識の浸透を図る。
活動内容	第6回防災学習会を開催した。 ・令和6年3月10日(日)13時30分～ 笠岡中央公民館集会室 まち協役員、自主防災会役員、婦人防火クラブ員、消防団員など約45名が参加した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
コロナ禍も次第に沈静化に向い、第6回防災学習会を開催することが出来た。参加者のアンケート結果では、防災のことを改めて考える良い機会になった。継続して開いて欲しいなどの感想を頂いた。	地域の防災については、未だ住民の意識が低いと思われ、市危機管理課や自主防災会とも連携して自助・共助を培う必要がある。
今後の活動の方向性・改善策	
各地で地震が多発しており、今後予測されている南海トラフ地震に備えるために自助・共助の力を培う必要があり、自主防災組織の活性化を図って防災力を高めていきたい。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 3

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	子育て部会活動

活動目的	子ども達の交流を図り地域の絆を深める。 地域における小学生の活動を推進する。 子ども見守り活動を推進する。
活動内容	感染対策をして「第10回子どもふれあい祭り」を開催した。 ・令和5年11月26日(日)9時30～ 笠小体育館・小学生親子約30名参加 自転車前かご「見守りプレート」配布・令和6年2月7日(水)新入生説明会 50セット配付 夏休み出前教室、ドローンで遊ぼう・令和5年7月23日(日)井戸会館

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
コロナ禍も次第に沈静化に向かい計画通りの活動が進められた。 見守りプレートを付けた自転車も多く見受けられ地域の協力体制が進んでいる。	子どもふれあい祭りを継続してきたが、参加者が減少していることから、遊びの内容を工夫して参加者を増やす必要がある。 出前教室は希望者が少なく再検討を要する。
今後の活動の方向性・改善策	
子どもを対象にした遊び方も変わってきており、夏休みを活用して科学遊びやドローン教室など体験型の遊びを取り入れていきたい。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 4

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	福祉部会活動

活動目的	井戸会館を活用して「町のテラス事業」を推進する。 事務所周辺的环境美化を図り、住民が集いやすい環境作りを進める。
活動内容	・感染対策を継続しながら「いきいき100歳体操」に取り組んだ。（毎週水曜日9:30～） ・クラフトバンド教室を開催（月1回第4金曜日） ・サロン活動実施(社協支部と連携)（毎月1回金曜日） ・事務所周辺の花いっぱい活動（年2回実施）

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

<b>活動の成果</b> 高齢者の健康維持や生きがい発見に繋がる活動が出来た。 花を植えて拠点周辺的环境美化に繋がった。	<b>現状と課題</b> 100歳体操やサロン活動は参加メンバーが固定して新しい人が集まらない。 地区社協や他の団体と重複する内容が多く、独自性を出せるように活動内容を工夫すること。
<b>今後の活動の方向性・改善策</b> 高齢化社会の進展に対応しながら住民ニーズ地を的確に把握し、多くの住民参加となるように努力していきたい。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 5

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	文化部会活動

活動目的	笠岡町の歴史を知る会の活動に取り組み、若い世代にも故郷の良さを伝えながら会員相互の連携を図る。
活動内容	歴史冊子等の発刊も落ち着いたことから「笠岡町の歴史探訪」の活動について協議を進める中で、「ぶらり笠岡の町」マップ作成に向けた検討を行ったが、具体的な方向性が纏まらず6年度に持ち越した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	2
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	2
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	2
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	2
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	2

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
特に成果というものはないが、部員の少数・高齢化に伴い活動を見直す機会としてとらえ、歴史冊子を活用した活動について検討を重ねた。	4年度事業で作成した副読本の活用について、小学校と連携を図りながら笠岡町の文化や歴史を伝えて子ども達の郷土愛を育てること。
今後の活動の方向性・改善策	
部員の高齢化で現状維持が厳しくなっているため新部員の勧誘が急がれる。 郷土の歴史や文化に興味を持ってもらうため、地域ぐるみで笠岡町の歴史に触れてもらう活動を企画する。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 6

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	広報部会活動

活動目的	まちづくり協議会の活動を多くの地区住民に伝え意識の高揚を図る。 広報紙を通じて地域の状況や防災知識を知るなど、身近な情報紙として役立ててもらおう。
活動内容	・「まち協かさおか」の発行 ①発行回数 令和5年4月～6年3月の12回②内容 (1)予算・活動計画報告:1回 (2)活動報告:8回 (3)決算報告:1回 (4)小中学校行事、防災、歴史など③配布方法 全世帯に配付、また市役所関係部署・幼保小中学校・交番・消防など④ホームページに掲載している。⑤その他の広報 小学校関係は随時チラシを作成して学校へ依頼した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	2
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
毎月の広報紙を通じて地域の話題や防災記事を掲載し、まちづくり協議会の活動内容を住民に周知することが出来た。	広報紙の編集体制が会長主体となっており改善できていない。新たな人材を確保して広報部会の再構築をすること。
今後の活動の方向性・改善策	
部会の運営について模索しているが改善に至っていないので、活動を継続させるためにも編集体制の再構築が急務と考えています。	

## 自己評価シート

(令和 5 年度)

No. 7

協議会名	笠岡地区まちづくり協議会
活動名	地区運営委員会活動

活動目的	各地区がそれぞれの課題解決に取り組みながら地域の連携と会員相互の親睦を図る。 地域の道路沿いに花を植栽して付近住民の安らぎに繋げる。
活動内容	・地域活動の活性化 ①下田頭地区が歩行者道沿いに花を植えて環境美化を図っており花苗代を助成した。 ※春と秋の2回実施。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	2
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	2
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	2
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	2
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	2
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	2
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	2
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
地域住民が協力して、地区内の環境美化を目的に住みよいまちづくりを推進することが出来た。	コロナ禍で餅つき大会は中止しており、地域活動を盛り上げるための方法など具体的な再検討を行うこと。
今後の活動の方向性・改善策	
まちづくり協議会が結成されて12年を迎え、各地区運営委員会の活動がコロナ禍もあって低迷している。また、地域住民の高齢化が進み、役員の高齢化と固定化が散見され、活動する人材の確保が急がれる。	